

2024年11月12日

木材業景況調査結果

第482回（令和6年10月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

10月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加した。また、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

11月は、販売量、仕入量については、流通部門では変わらずの見通し、製造部門では増加の見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通し、南洋材及び北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、国産材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。また、建材は保ち合い予想である。

10月は、今まで新規上棟を絞っていたビルダーからの注文が増え、受注・出荷とも増えたが、ここにきて現場の職人不足で上棟が延び、11月は出荷ベースでは10月より厳しい数字になりそうである。年内は、4～8月に比べれば、加工棟数は良くなってきているが、大きく上棟数を増やすことは難しそうで低位安定が続きそう。各社、木造の非住宅物件に力を入れ、引き合いは増えているものの、絶対数はまだ少ない状況である。

景況調査

令和6年10月分集計表 () 内は実数

モニター数156 回答90 回収率58%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加30% (27)	変わらず53% (47)	減少17% (15)
仕入量	増加27% (24)	変わらず53% (47)	減少20% (18)
販売価格	上昇 4% (4)	変わらず81% (72)	下降15% (13)
仕入価格	上昇 6% (5)	変わらず78% (69)	下降17% (15)

来月の見通し

販売量	増加24% (21)	変わらず62% (55)	減少15% (13)
仕入量	増加17% (15)	変わらず65% (58)	減少18% (16)
販売価格	強含み 3% (3)	保ち合い87% (77)	弱含み10% (9)
仕入価格	強含み 2% (2)	保ち合い88% (78)	弱含み10% (9)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	2% (1)	68% (43)	30% (19)
南洋材	13% (7)	74% (39)	13% (7)
北洋材(欧州材を含む)	2% (1)	74% (43)	24% (14)
国産材	5% (4)	70% (54)	25% (19)
建 材	16% (9)	67% (39)	17% (10)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	35% (20)	58% (33)	7% (4)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数88 回収率66%

当月の状況

販売量	増加28% (24)	変わらず54% (47)	減少18% (16)
仕入量	増加23% (20)	変わらず61% (53)	減少16% (14)
販売価格	上昇 3% (3)	変わらず86% (75)	下降10% (9)
仕入価格	上昇11% (10)	変わらず82% (71)	下降 7% (6)

来月の見通し

販売量	増加23% (20)	変わらず66% (57)	減少11% (10)
仕入量	増加26% (23)	変わらず64% (56)	減少 9% (8)
販売価格	強含み 6% (5)	保ち合い89% (77)	弱含み 6% (5)
仕入価格	強含み14% (12)	保ち合い83% (72)	弱含み 3% (3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	13% (4)	44% (14)	44% (14)
南洋材	10% (2)	81% (17)	10% (2)
北洋材(欧州材を含む)	4% (1)	75% (21)	21% (6)
国産材	8% (7)	60% (50)	32% (27)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	39% (13)	42% (14)	18% (6)